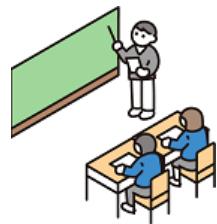


学校用教材の採択のこと



私たちは、良質な教材を安定的に供給し、学校・先生・子どもたちをサポートします！



学校用教材はどのように決められているのでしょうか？

学校用教材は、各学校で先生によって選ばれています。

全国各地域にある全図協加盟店の販売店が学校用教材の見本を学校に持参しています。

先生が、その実物の見本を手に取り、それが子どもたちに適しているかどうかを判断し、学校で採択しています。

デジタル教材も、紙の教材と同じように学校で採択されています。



なぜ、先生が学校用教材を選んでいるのでしょうか？

学校用教材は、直接子どもたちの指導にあたっている先生方による採択が重要だからです。

学校現場において、有益な教材を効果的に活用するためには、日ごろの子どもたちの学びの様子を知っている先生方が、指導する視点をもって教材を採択することが重要です。

現場の先生の声

テストが難易度に応じて用意されているので、実際の学級の実態に応じて選ぶことができます。成績処理も簡単にできるので、授業のふりかえりや児童へのフィードバックにつなげることができます。



現場の先生の声

使い勝手や出題内容について、現場の意見を吸収し、教材が作られていると感じます。毎年それぞれの学年の子どもたちの様子を見て最適なものを選ぶようにしています。



よりよい教材を選ぶためのポイントは何でしょうか？

子どもたちの学力定着のためには、内容面がしっかりとしているかどうかを確認して、子どもたちの実態や学年、学校の指導計画にあった教材を選ぶことがとても重要です。

学校用教材は、一般の学習参考書とは異なり、学習内容だけではなく、先生が指導する教材としての要素を兼ね備えています。そのため、実物見本を手に取っていただき、内容面から子どもたちの実態や学年、学校の指導計画にあった最適な教材を吟味し、採択していただきたいと考えています。

また、デジタル教材においても、機能面だけでなくどのような目的で使用するのか内容面をしっかり確認することが、紙の教材と同様に重要です。

私たち日図協・全図協は、小・中学校用の図書教材類を制作・発行している教材出版社（13社）と教材を供給している販売店が都道府県単位に組織している図書教材協会（現50協会）の団体です。



一般社団法人 日本書教材協会(日図協)
一般社団法人 全国書教材協議会(全図協)

〒162-0831 東京都新宿区横寺町64-2
TEL : 03-3267-1041 FAX : 03-3267-1047

ホームページ

日図協全図協

<https://nit.or.jp/>

